

府道 縣別	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適 及其期間	平均一日 登山人員	登山設備	交通關係
	栃木							
	(一)那須嶽	那須郡那須村大字湯本	茶臼嶽 六、四三	白笹山、黒尾谷嶽、南月山、須賀川、五峰、總稱シテ那須嶽トイフ 茶臼嶽ハ活火山ニシテ頂上ニ噴火孔アリ 東南ニ裾野ナリ引キ所謂那須野ケ原ヲナシ八講山系相對シケル 弘法大師登山跡碑、温泉神社、殺生石等アリ 那須温泉、三斗小屋温泉、辨天温泉、板室温泉、大丸温泉、北温泉、高嶺温泉、八幡温泉、泉アリ、駒ヶ瀧、紅葉瀧アリ	一年中 舊曆四月八日ヨリ八月八日迄チ好適トス	一ヶ年約 一五、〇〇〇	田屋等アリ 宿泊料ハ二圓乃至五圓	東北本線黒磯驛ヨリ那須温泉マテ四里九町 須賀川マテ二圓五十錢 馬車同一圓五十錢 人力車同一圓五十錢 二里往復六時間
	(二)女峯山	上都賀郡日光町大字日	七、六六	男體山ノ東北ニ在リ西ニ太郎山、大眞名子、小眞名子アリ 東ハ赤嶽山ニ連リ東西一帯ノ高原ヲ野州原ト云フ頂上殺生禁斷石アリ延年間實坊ヲ墓ヒ來レル待兒ノ墓アリ	自四月至八月 山者最多	二〇〇	案内者アリ 賃金一日二圓五十錢 日光町ニ宿屋三十五月アリ 宿泊料一泊一圓五十錢乃至七圓	日光町ニ荒神社側ヨリ山頂迄三里五町登山約三時間 裏見ノ瀧ヨリ二里十八町登山約二時間
	(三)太郎山	上都賀郡日光町大字日	七、六〇	南方戰場ケ原チ俯瞰シ群馬ノ諸山ヲ望ム 頂上青銅ノ鳥居アリ味麩高彦根命チ祀レル小祠アリ一本梵天岩アリ高十五尺一護壇石、胎内潜、曼陀羅石、三本梵天等ノ奇石アリ高原ニ御花畑アリ噴火口ノ跡ナリトイフ	自七月至十月	四 案内者賃金一回二圓五十錢 湯本ニ宿屋五戸アリ 宿泊料一泊一圓五十錢乃至七圓	湯本ヨリ登山口戰場ケ原三本松マテ一里十八町 湯本三本松ヨリ頂上迄四里往復四時間	

府道 縣別	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適 及其期間	平均一日 登山人員	登山設備	交通關係
	茨城							
	筑波山	筑波郡筑波町	二、七二	男體、女體ノ二峯ニ分ル波、雨引、蘆穂等ノ諸山、霞ヶ浦、鬼怒、小貝、利根ノ諸川ヲ望ム 筑波神社古通寺、御神水、櫻塚、大休ミ、男女川、連歌ノ岳、五享、立身石、布引瀧、御幸原、天ノ浮橋、大佛石、北斗石、大黒石、高天原、胎内潜、辨慶七戻、瀧、蘆影山、筑波國造塚等アリ	一年中十月 チ最適	四〇〇	登山路ハ何レモ勾配急ニシテ (一)筑波郡由井村北條、神郡白井チ經テ大島居ヨリ入ル (二)筑波町大字上大島ヨリ國松沼田チ經テ筑波ニ達スル (三)眞壁郡椎尾山ヨリ登リテ直チニ男體山ニ達スルモノ (四)眞壁地方ヨリ田村、伊佐々チ過ギ羽鳥ヨリ男體山ニ至ルモノ (五)新治郡桶岡地方ヨリ小幡十三里塚チ經テ辨慶七戻ニ至リ女體山ニ達スルモノアリ 案内者ハ筑波町ニアリ賃金一回金二圓 休憩所櫻塚、大休ミ五享(依雲等)請願茶屋、辨慶七戻、太郎兵衛等ノ小茶店アリ 宿屋トシテ江戸屋、筑波館、青木館、對賓館、柿屋、塚	筑波鐵道筑波町下車登山口ヨリ頂上迄二十六町 往復四時間

府道 別 名 所在地 海拔標高 山嶽ノ特徴 登山ニ適スル時期 平均一日登山人員 登山設備 交通關係

	(四)金精山 (金精峠)	上都賀郡日光町大字日本	六、七三〇	高山植物ニ富ム上野下野ノ沼田及伊香保ヘノ通路ニシテ中腹金精峠現ノ小祠アリ	自九月中旬至十月	十月三日 其他二〇	案内者アリ賃金一回二圓五分 登山口宿屋六月五百名ヲ收得 五圓	登山口ヨリ頂上迄一里半 登山二時間下山一時間
	(五)男體山	上都賀郡日光町大字日	八、〇〇〇	富士筑波ヲ望ム俗ニ關八州ヲ一見得ルトイフ	自五月至十月 八月一日ヨ	七〇	登山路ハ中宮洞(表山)ヨリ日光裏見瀑(裏山)ニ通ズル一路ト	登山口ヨリ頂上迄約一里 登山約三時間下山約二時間
	(六)白根山	上都賀郡日光町大字日	八、五〇〇	高山植物ニ富ム休火山ニシテ噴火ノ跡アリ	自九月中旬至十月	十月三日 其他二〇 十一月二日 十一月十日	案内者アリ賃金二圓五十銭 宿屋六月五百名ヲ收得 五圓	登山口ヨリ頂上迄二里 登山三時間下山一時間

奈良

(一)大峯山脈	吉野郡吉野村	山上ヶ嶽	五、六〇〇	大峯山脈ハ山上ヶ嶽、行者自六月上旬至九月中旬	五〇〇	山上ヶ嶽ニ宿坊アリ泊料一圓	吉野鐵道吉野驛ヨリ吉野山マデ一里、吉野山ヨリ山上ヶ嶽ニ至ルヨリ
佛經ヶ嶽	吉野郡吉野村	山上ヶ嶽	五、三〇〇	佛經ヶ嶽、行者自六月上旬至九月中旬	五〇〇	山上ヶ嶽ニ宿坊アリ泊料一圓	吉野鐵道吉野驛ヨリ吉野山マデ一里、吉野山ヨリ山上ヶ嶽ニ至ルヨリ
明ヶ嶽	吉野郡吉野村	山上ヶ嶽	五、〇〇〇	明ヶ嶽、行者自六月上旬至九月中旬	五〇〇	山上ヶ嶽ニ宿坊アリ泊料一圓	吉野鐵道吉野驛ヨリ吉野山マデ一里、吉野山ヨリ山上ヶ嶽ニ至ルヨリ
玉置ヶ嶽	吉野郡吉野村	山上ヶ嶽	四、八〇〇	玉置ヶ嶽、行者自六月上旬至九月中旬	四、〇〇〇	山上ヶ嶽ニ宿坊アリ泊料一圓	吉野鐵道吉野驛ヨリ吉野山マデ一里、吉野山ヨリ山上ヶ嶽ニ至ルヨリ
大峯山脈	吉野郡吉野村	山上ヶ嶽	四、五〇〇	大峯山脈、行者自六月上旬至九月中旬	四、〇〇〇	山上ヶ嶽ニ宿坊アリ泊料一圓	吉野鐵道吉野驛ヨリ吉野山マデ一里、吉野山ヨリ山上ヶ嶽ニ至ルヨリ
大峯山脈	吉野郡吉野村	山上ヶ嶽	四、〇〇〇	大峯山脈、行者自六月上旬至九月中旬	四、〇〇〇	山上ヶ嶽ニ宿坊アリ泊料一圓	吉野鐵道吉野驛ヨリ吉野山マデ一里、吉野山ヨリ山上ヶ嶽ニ至ルヨリ
大峯山脈	吉野郡吉野村	山上ヶ嶽	三、五〇〇	大峯山脈、行者自六月上旬至九月中旬	三、〇〇〇	山上ヶ嶽ニ宿坊アリ泊料一圓	吉野鐵道吉野驛ヨリ吉野山マデ一里、吉野山ヨリ山上ヶ嶽ニ至ルヨリ
大峯山脈	吉野郡吉野村	山上ヶ嶽	三、〇〇〇	大峯山脈、行者自六月上旬至九月中旬	三、〇〇〇	山上ヶ嶽ニ宿坊アリ泊料一圓	吉野鐵道吉野驛ヨリ吉野山マデ一里、吉野山ヨリ山上ヶ嶽ニ至ルヨリ
大峯山脈	吉野郡吉野村	山上ヶ嶽	二、五〇〇	大峯山脈、行者自六月上旬至九月中旬	二、〇〇〇	山上ヶ嶽ニ宿坊アリ泊料一圓	吉野鐵道吉野驛ヨリ吉野山マデ一里、吉野山ヨリ山上ヶ嶽ニ至ルヨリ
大峯山脈	吉野郡吉野村	山上ヶ嶽	二、〇〇〇	大峯山脈、行者自六月上旬至九月中旬	二、〇〇〇	山上ヶ嶽ニ宿坊アリ泊料一圓	吉野鐵道吉野驛ヨリ吉野山マデ一里、吉野山ヨリ山上ヶ嶽ニ至ルヨリ
大峯山脈	吉野郡吉野村	山上ヶ嶽	一、五〇〇	大峯山脈、行者自六月上旬至九月中旬	一、〇〇〇	山上ヶ嶽ニ宿坊アリ泊料一圓	吉野鐵道吉野驛ヨリ吉野山マデ一里、吉野山ヨリ山上ヶ嶽ニ至ルヨリ

府道 縣別	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適 スル時期 及其期間	平均一日 登山人員	登山設備	交通關係
三重	朝熊岳	度會郡四郷 村大字朝熊	1,300	山形臥牛ノ如シ東海、東山 北陸近畿ノ高峯一峰ノ下ニ 集ル杉ノ森林ニ蔽ハレ奇 巖多シ 山頂ニ古殺金剛證寺アリ 虛空藏堂、阿彌陀堂、十三佛 堂、方丈、塔頭五ヶ院等アリ 香海庵、塔頭五ヶ院等アリ 住佛池、明星水、御珠池、 瀧池アリ 盛夏六十度及至八十度	夏、春チ好 期トス近年 團體ノ登山 者多ク又雪 中登山ヲ試 ムルモノ少 カ	二、三十 人位	山上ニ休憩所アリ山麓ニテ 案内者チ備入ルコトヲ得社 守ノ家ニテ宿泊ニ應ズ	御所町ヨリ吐田郷村大 字名柄迄車馬ノ便アリ 里往復一日行程
愛知	(一)岩屋山 (二)猿投山	渥美郡二川 町大字大岩 十字火打坂二 番地	三三〇	東西七拾間、南北五拾間巨 巖ヨリ成リ成ノ踞ルガ如ク 一名龜見山ト云フ 北西卷山、東北、濱名湖、 南ハ太平洋ニ面シ西南ハ高 師ヶ原ヲ俯瞰ス 瀧美半島及伊勢灣豐橋市チ 望ム 太平二年行基菩薩ノ彫メル 十一面觀像ヲ祀ル	(四月一日 山開同月三 十日閉山 ス)	開山中 五、〇〇〇	山上無料休憩所アリ	東海道線二川驛ヨリ登 山口迄約五町人力車ア 登山口ヨリ頂上迄五町 往復三十分 豐橋驛ヨリ約二里 人力車、自動車ノ便ア り自動車一臺四町人力 車八十錢 外ニ高師村方面ヨリノ 登山口ニアリ

府道 縣別	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適 スル時期 及其期間	平均一日 登山人員	登山設備	交通關係
靜岡	(一)秋葉山 (二)富士山	周智郡大居 村領家	二、八七〇	赤石山脈ノ南端ニ位シ臥牛 ノ如シ森林ニ蔽ハル 頂上ヨリ瀧川流ズ遠州灘チ望 北三方ハ山嶽重疊セリ 山中秋葉神社アリ迦具土神 ヲ祭ル鎮火ノ靈神ト稱ス 山頂ニ秋葉寺(曹洞宗)アリ 行基菩薩自作ノ聖觀音像アリ 防ニ靈驗アリトイフ	一年中	五、二十 日ノ祭日 四月下旬 ヨリ翌年 四月下旬 ヨリ翌年 四月下旬 ヨリ翌年	登山道路ハ 森町(東口)ヨリスル秋葉山 本道及二俣(西口)下伊那郡 ヨリスル信州口(高坂)方面 各登山口ニ休憩所アリ 秋葉神社ニ參籠堂アリ數百 人チ容ル、ニ足リ宿料一圓 チ申受ケ	東口ハ掛川、袋井ヨリ 人力車自動車ノ便アリ 同所ヨリ登山口(坂下)迄 十八町夫ヨリ頂上迄一 時間、下山約四十分
靜岡	(一)猿投山 (二)富士山	西加茂郡猿 投村大字猿 投	三、三〇〇	北背急峻ニシテ四方高峯ニ 連ナリ東南ニ向ヒ山脚股チ 類リタルカ如シ 登山口ニ猿投神社本社アリ 山頂ニ奥ノ院東宮、西宮ノ 尊ノ陵アリ 西ノ院ニ隣シテ大確 ノ墓登山路途中菊石アリ 夫婦瀧(本社西側)廣澤瀧 (西宮ヨリ八町下方)アリ	自五月上旬 至九月末	四、五十 人	表參道ハ難所多シ 裏參道ハ急峻ナラザル近 來木材搬出タメ改修セラ レタルヲ以テ登山稍便ナリ 山麓村民案内ニ應ズ賃金五 十錢 本社境内ニ無料休憩所アリ 一泊一圓二十錢 其ノ他本社境内ニ宿泊所ア リ	登山口迄現在車馬ノ便 ナキモ自動車ヲ通シ得 登山口ヨリ頂上マア三 十分 登山一時間下山 四十分

府道 縣別	名 稱	所 在 地	海 拔 標 高	山 嶽 ノ 特 徴	登 山 ニ 適 ス ル 時 期 及 其 期 間	平 均 日 登 山 人 員	登 山 設 備	交 通 關 係
		八代郡上九 一色村三跨		△		大宮口 二五〇	<p>(四)吉田口 吉田口湖ヨリ小御嶽ヲ經ル (五)河口湖ヨリ小御嶽ヲ經ル (六)精進湖ヨリ御庭小御嶽ヲ 經テ五合目ニ達スルモノ (七)須走御殿場驛前 宿泊料一泊二圓以上四圓 (八)須走旅館 宿泊料一泊二圓五十錢乃至 (九)大宮町 宿泊料一泊二圓五十錢乃至 (一〇)三國 登路途中休泊所 宿泊料一泊三圓、半泊二圓 (一一)五十錢 御殿場ヨリ頂上御鉢廻往復 (一二)瀧ヶ原ヨリ頂上ニ至ル三圓 (一三)五十錢 吉田口下山二圓 (一四)須走口下山三圓五十錢 (一五)大宮町下山三圓五十錢 (一六)須走口 客五人ニ付強力一人三圓七 十錢 (一七)定員以外一人毎三圓十錢増 (一八)登山及中道強力 客三人ニ付五圓五十錢 (一九)吉田口、御殿場口下山一圓 五十錢</p>	<p>二圓二十錢 太那坊マテ乗合馬車ア リ二圓三十錢 七合五勺マテ乘馬アリ 十一圓 往復十時間乃至十二時 間 (須走口淺間神社ヨリ一 台目(馬返迄)一里十二 町 項上迄三里十七町 馬返迄自動車二圓五十 錢 乗合馬車二圓二十錢 八合目マテ乘馬八圓自 動車二十五分 馬車三時間 往復七時間乃至八時間 大宮町ヨリ北山村カケ ス知道二里九町ハ縣 道、六合目迄乘馬五圓 六十錢 頂上迄五里五町餘登山 十二時間下山約六時間 吉田口 大月驛ヨリ金鳥居迄電 車アリ 金鳥居ヨリ馬返迄馬車 二圓二十錢 五合目迄駕籠乘馬アリ 吉田ヨリ馬返五圓 馬返ヨリ五合目四圓五 十錢 五合目迄二間市ノ道</p>
山 梨	(一) 駒 ヶ 嶽	北巨摩郡駒 城村字横手 地内		九、七、六 圓錐形附近山嶽ヲ描出ス 宮士、白根山、淺間山、八 ヶ嶽、甲府平原、諏訪湖チ 望ム 頂上ニ駒ヶ嶽神社アリ 大武川流ル山麓横手區ヨ リ約三十町南ニ麓ノ湯温泉 アリ	自七月初旬 至九月下旬	二〇	<p>大宮口下山四圓 大宮ヨリ頂上御鉢廻ヲナシ 下山迄二圓五十錢 午後六時ヨリ同十二時迄ノ 出發ハ五割増 吉田口 客五人ニ付一人三圓五十錢 以上一人毎二圓五十錢増シ 吉田口ヨリ上下及中道廻リ 客三人ニ付二人參圓五十錢 三日ニ渉ルトキハ三圓増 ス 八湖廻リ五圓三日ニ渉ルト キハ二圓増シ 靜岡縣ニテハ頂上ニ巡查派 出所、郵便局(電話ヲ架設 ス)ヲ設ク 山梨縣ニテハ八合目ニ救護 所ハ合目、五合目馬返ニ巡 査派出所ヲ設置警察電話ヲ 架設一般ノ便ヲハカル</p>	<p>甲府市方面ヨリ莊崎町 ヲ經テ武里村及菅原村 迄ハ自動車、馬車ノ便 アリ 中央線日野春驛ヨリ山 中マテ二里乘馬ノ便ア リ 龍マテ一圓五十錢 登山口ヨリ頂上迄五里 ニシテ登山七時間下山 以上三合所ニ收容シ得ル 員約二百人 宿泊料 前宮一圓 七合目一圓五十錢 石室ニハ何等設備ナク風雨</p>

府道 縣別	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適 スル時期 及其期間	平均一日 登山人員	登山設 備	交通關 係
滋賀	(一) 伊吹山	坂田郡伊吹村	四、七五	南北ニ長ク南方低クシテ最モ高所ヲ俗ニ洲際ト稱シ絶壁ヲナスヨリ姉川、琵琶湖、比良山ヲ望ム	自七月中旬至九月上旬	夏季(七、八、九月)急配ヲ除ケルヲ以テ登山客内者ハ大字大野ニアリ貸金往復二圓	長濱町ヨリ登山口迄自近江長岡驛ヨリ登山口迄人力車ノ便アリ	
	(五) 御嶽	中巨摩郡宮本村	二、七二	天神平ヨリ荒川ノ沿岸一里半猪狩區迄ハ所謂御嶽ノ勝地ニシテ猿石、富士石、寒石、駱駝石、五月雨石、不動瀧、轆轤瀧、夫婦瀧、雪鼻仙橋附近ヲ最モ奇景トス	紅葉ノ時期トス	案内者乗馬及駕籠アリ道路險惡ナラズ	中巨摩郡宮本村ヨリ甲府市ニ通ズル要路ニアリ	
	(四) 七面山	南巨摩郡身延村	五、七五	杉槍ヲ主トセル森林ニ蔽ハル富士川、甲府平野、富士山ヲ望ム	五、六、九、十月ヲ好期トス	案内者(往復)七圓四十錢	身延鐵道身延驛ヨリ身延山久遠寺迄一里馬車ヨリ七面山迄五里駕籠ノ便アリ十四圓八十錢	
	(三) 鳳凰山	北巨摩郡清原村及中巨摩郡安村ニ跨ル	八、八〇	駒ヶ嶽山系ニ屬シ西ハ野宮川ヲ隔テ、白根連山ニ對シ東南方ニ地藏ヶ岳、觀音岳、藥師ヶ岳アリ其ノ峯頂ヲ地藏岳ト稱セリ東南ニ白糸ノ瀧(小武川上流)東面山麓ニ御座石、山度ニ武田氏ノ探堀シタルトイフ金銀ノ窟坑アリ附近青木鑛泉アリ	自七月下旬至八月下旬	二案内者ハ清原村青木區ニテ備フコトヲ得一日二圓宿泊料一圓五十錢(中食共テ)同宿料ニテ數個所ニ指導標ヲ設ク	中央線葦崎驛ヨリ清原村青木區迄約半里青木鑛泉迄三里乘馬ノ便アリ	

四五

府道 縣別	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適 スル時期 及其期間	平均一日 登山人員	登山設 備	交通關 係
	(二) 八ヶ嶽	北巨摩郡大原村、小淵村、村野、久野、南佐久野、諏訪郡ニ跨ル	九、五六	三ツ頭小嶽、權現岳、藥師岳、阿彌陀岳、編笠岳、赤岳、各峰ヨリ成ル其ノ裾野ハ佐久平原及富士見高原ヲナス	自七月下旬至八月下旬	一〇〇	諏訪郡ニテハ泉野村、本郷村ニテ役場青年案内者ヲ兼テシテ久野ニテハ青年會貸金案内者強力共ニ二圓乃至三圓大瀧小屋(登山口ヨリ二里半)七五三掛小屋(登山口ヨリ三里)ニ石室アリ何レモ二十名ヲ入ル	登山口中央線長坂驛下車小泉村ヲ普通トス
				高尾山、白根山、淺間山、駒ヶ嶽、飛騨山脈ノ諸峯、水曾御嶽、善光寺平、松本平、諏訪湖、甲府平原ヲ望ム			温泉ニ宿泊スルトキハ宿泊料一圓五十錢乃至三圓	經テ中央線小淵驛ヨリ
				島へ遠征ノ際通行シタル信玄道ト傳フル山道アリシモ今始テ其ノ跡ヲシ			各青年會指導標アリ	二經テ中央線小淵驛ヨリ
				切架川上流編笠岳ト權現岳ノ間俗ニ孟流ノ名勝アリ			馬ノ村ヨリ同二圓位	諏訪郡茅野驛ヨリ三里
				鷹打場及砲術練習場アリ			馬ノ村ヨリ同二圓位	諏訪郡茅野驛ヨリ三里
				佐久里ニ松原湖アリ			馬ノ村ヨリ同二圓位	諏訪郡茅野驛ヨリ三里
				七丈ヶ瀧(高三十丈巾六十尺)荒瀧(高四十尺巾十五尺)荒瀧ノ品種饒多ナリ			馬ノ村ヨリ同二圓位	諏訪郡茅野驛ヨリ三里
				高尾山植物ノ品種饒多ナリ			馬ノ村ヨリ同二圓位	諏訪郡茅野驛ヨリ三里
				南佐久野(鹽類)本澤温泉及稻子温泉(硫黃)等アリ			馬ノ村ヨリ同二圓位	諏訪郡茅野驛ヨリ三里
				諏訪郡ニ夏澤温泉アリ硫黃泉ニシテ入浴者二千人			馬ノ村ヨリ同二圓位	諏訪郡茅野驛ヨリ三里

四四

府道 縣別	名 稱	所 在 地	海 拔 標 高	山 嶽 ノ 特 徴	登 山 ニ 適 ス ル 時 期 及 其 期 間	平 均 一 日 登 山 人 員	登 山 設 備	交 通 關 係
	(二)比良山	滋賀郡木戸村	三、六五〇	全山熊笹ヲ密生ス。全縣下ヲ一眸ニ收メ、京都市ヲ俯瞰シ、大坂市ヲ望ム。揚梅ノ瀧(長サ約二百八十尺)夫婦ノ瀧及明王瀧(何レモ五十尺)アリ。	春、夏、秋 トス	二〇	山頂ヨリ裏山案内二圓五十 休憩所トシテ山麓ニ茶店二 三ヶ所 宿屋ハ山麓ニ三月アリ 宿泊料一圓乃至二圓 多數團體ナルトキハ便宜學 校寺院等ニ宿泊シ得	大津市ヨリ小松又ハ和 登湖上ノ汽船ノ便アリ 山頂上迄一里餘、登山口 ヨリ頂上迄約五十町登 間半 山約三時間下山約一時
	(三)靈仙山	犬上郡芹谷村	三、七〇七	山頂廣瀨ナル平地ニシテ 勢、濃ノ平野伊勢灣、知多 半島、伊吹山ヲ望ミ百川、 琵琶湖ヲ俯瞰ス。御池、於 山頂ニ靈仙寺趾、御池、於 石楠、花谷等アリ。	春、夏、秋 トス	二〇餘	登山口ニ宿屋ナキモ登山者 ハ學校分數場ニ宿泊ス 案内者數名アリ賃金一圓五 十錢位	東海道線醒ヶ井驛ヨリ 山麓迄二里頂上迄二里 半登山二時間下山一 時間餘
	(一)硫黃岳	吉城郡上寶村及長野縣南安曇郡安曇村ニ跨ル	八、二二	活火山ニシテ明治四十年十 二月七日爆發シ今尙噴煙ス	自七月上旬 至八月下旬	三〇	吉城郡上寶村中尾ヨリ登 路及長野縣南安曇郡安曇村 上高地ヨリノ登路アリ 案内者賃金一日五圓位 宿泊料一圓五十錢	吉城郡船津町ヨリ上寶 村ヲ尾上迄八里人力車ノ 便アリ中尾上迄二十町 中尾ヨリ頂上迄二里登 山三時間下山二時間
	(二)惠那山	惠那郡中津川大字惠那山	七、三三三	森林ニ蔽ハレ舟底形ニシテ 富士山、淺間山、駒ヶ嶽、	七、八、九月	五〇	宿屋ヲ營業スルモノナシト 雖山麓川上區民家ニテ宿泊 シ得ラレ又案内者ヲ備フヨ シ	中央線中津川驛下車、 中津川町ヲ經テ字川上 ノ惠那神社前迄二里

府道 縣別	名 稱	所 在 地	海 拔 標 高	山 嶽 ノ 特 徴	登 山 ニ 適 ス ル 時 期 及 其 期 間	平 均 一 日 登 山 人 員	登 山 設 備	交 通 關 係
	(一)淺間山	北佐久郡東長倉小沼村及群馬縣馬場郡中之島町	八、二〇〇	御嶽ノ諸連峯天龍川飯田市街、伊勢灣、尾瀨ノ平野ヲ望ム。頂上惠那神社アリ。岩門山、物見松、行者越、胸突八町等アリ。頂上野熊池アリ。	自六月一日 至九月末	五〇	那神社例 祭ニシテ 登山者人 數千者ア リ	民家ニ依頼シテ馬ヲ備 フコトヲ得 川上ヨリ頂上迄約二里 登山四時間下山約二時 間
	(二)御嶽	西筑摩郡三岳村及開田村並及根田村高根村日村及小坂町ニ跨ル	一〇、〇八	駒ヶ嶽ノ形状ヲナス。富士山、白山、乗鞍、槍ヶ岳、越州立山、淺間山、駒ヶ岳、白馬岳ヲ展望スルコトヲ得。延長三年頂上ニ御嶽神社興社ヲ建設シ大神ヲ祀レリトイフ。本岳ト三笠山ノ間ニ田ノ原	七月十五日 山開キ九月 十五日山止	七五〇	登山路 玉瀧ヨリスルモノ及三岳ヨ リスルモノアリ 六合目迄ハ道長好ナルモ六 合目以上ハ險難ナリ 朝日村胡桃島登山口ヨリ岳 朝日湯迄ハ笹刈ヲナス 朝日村胡桃島ヨリスルモノ 小坂町湯合ヨリスルモノアリ	玉瀧ヨリ頂上迄三里廿 八町登山六時間下山三 時間半 三岳ヨリ頂上迄四里二 時間半 登山七時間下山四時 間 朝日村胡桃島ヨリ岳ノ 湯迄四里

府道 縣 別 廳	名 稱	所 在 地	海 拔 標 高	山 嶽 ノ 特 徴	登 山 ニ 適 ス ル 期 間	平 均 一 日 登 山 人 員	登 山 設 備	交 通 關 係
	(一) 駒ヶ嶽 田村	伊那郡宮田村	九、八五〇	北佐久、東筑摩、上下伊那、富士、高山、八ヶ岳、燕岳等ノ高山ヲ展望ス 天照大神八ノ大神木ノ花咲哉姫ヲ祀ル神祠アリ 山頂ニ方二日間ノ濃ク池アリ 山頂ニ下流ニ伊勢瀧アリ 高サ三十八尺其ノ下流四十七瀧アリ	七月二十日 山開キ九月十日閉山	八〇	登山路 木曾方面ヨリスルモノト宮田村ヨリスルモノトアリ 兩方面共比較的登山路開拓ヲスルハ急ナルモ險惡ナラズ 宮田方面ヨリ登山スル場合登山口耕地惣代ニ於テ内者ヲ周旋ス木曾方面ヨリハ個人經營ノ案内所三ツアリ 宮田道ニハ休息所ナシ 木曾道ニハ登山口ヨリ廿二町ノ里宮一里十町ノ敬神瀧小屋ノ窪ノ四ヶ所ニ休息所アリ 三岳道一圓五十錢内外 三岳道中ノモノ一圓五十錢内外 宿泊料 玉瀧道頂上ノモノ一圓九十錢 宿泊料 充ツ ニ小屋ノ設備アリ休息所ニ充ツ 三岳道一合目毎ニ宿泊所アリ 所ニ小屋アリ休息所ニ充ツ 玉瀧道ニハ頂上及途中ニ宿泊所ニ設アリ頂上マテ五ヶ所 案内者ヲ周旋ス 案内者強力共一日二圓乃至三圓迄 三岳道ニハ頂上及途中ニ宿泊所ニ設アリ頂上マテ五ヶ所 玉瀧道ニハ頂上及途中ニ宿泊所ニ設アリ頂上マテ五ヶ所 案内者ヲ周旋ス 案内者強力共一日二圓乃至三圓迄	伊那電車宮田停留場ヨリ二里乘馬可能 木曾方面ヨリノ中央線上松驛下車便ナリ 宮田停留場ヨリ頂上迄五里三十三町登山七時間 乃至八時間下山約六時間 登山七時間下山約五時間
	(二) 燕 明村	南安曇郡有明村	九、二九〇	燕ノ翼ヲ開キタルニ酷似スルヲ以テ此名アリ 南北安曇ノ平野ヲ俯瞰シ富士、淺間、戸隠、駒ヶ嶽等ヲ望ム 山麓ニ中房温泉アリ入浴者一ヶ年二千五百人ヲ算ス	自七月初旬 至九月下旬	四十人乃至五十人	中房温泉ヨリ登山スルヲ便ス 有明村山岳會ノ會員四十名アリ何レモ案内ノ需ニ應ズ 賃金一日二圓十錢 絶頂ヨリ四、五町下リタル箇所及二十町下リタル箇所ニ休息所アリ宿泊料一圓五十錢 中房温泉ニ宿舎アリ宿泊料一圓五十錢 屋頂ヨリ四、五町ノ所ニ小屋アリ六七十人ヲ收容スルコトヲ得 登山途中有明村青年會ノ建設セル指導標アリ	有明驛ヨリ中房温泉迄約四里 有明驛ヨリ字約橋迄車馬ノ便アリ三圓トス 中房温泉ヨリ頂上迄約三里 登山約三時間下山約二時間
	(三) 有明山 明村	南安曇郡有明村	七、五五〇	富士山ニ酷似スルヲ以テ信濃富士ノ稱アリ富士、淺間、戸隠、松本平及北信一帶ヲ展望ス 大己貴命外二神ヲ祀ル奥社アリ	自七月初旬 至九月下旬	二〇	有明村山岳會員案内ノ需ニ應ズ賃金一日一圓十錢 頂上ニ一ヶ所休息所アリテ寢具ヲ用意ス 青年會ノ指導標アリ	有明驛ヨリ登山口(字約橋)迄車馬ノ便アリ 登山口ヨリ頂上迄一里十八町 登山三時間下山二時間

府道 縣別	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適 スル時期 及其期間	平均一日 登山人員	登山設備	交通關係
	(四) 乘鞍嶽	南安曇郡安曇村及北安曇郡上田郡吉城村	九、九六八	鞍ノ形ヲナスヲ以テ此ノ名アリ。御嶽、白山、立山、富士、其ノ他飛騨山脈ノ高峯及日本海ニ至リテ大丹生池、鶴ヶ池、社頂ニ至リテ大丹生池、鶴ヶ池、山麓ニ至リテ平湯温泉(炭酸泉入浴者ニ好ム)平湯温泉アリ。山腹ニ至リテ千ヶ原野藜牧場其ノ他高原高野多シ	自六月初旬 至九月初旬	二〇人	登山路ハ (一)安曇村大野川村ヨリスル (二)同白骨温泉ヨリスルモノ (三)上寶村平湯温泉ヨリスルモノ (四)高根村野藜ヨリスルモノ (五)一丹生川村平金ヨリスルモノ (六)朝日村青屋ヨリスルモノ 等トス 案内者ハ安曇村相扱ニ於テ其ノ需ニ應ズ一日三圓 上寶村教育會常設ノ案内者アリ一日五圓 安曇村方面ヨリノ登路途中休憩所一ヶ所アリ 白骨温泉ニ宿屋四戸アリ一泊二圓内外平湯ニ温泉宿屋山腹安曇村字番所原ニ宿泊スルコトヲ得宿泊料二圓内 外上ニハ宿泊所ノ設備アリ 自炊ヲナス便アリ器具ノ使用料ハ徴セズ 青年會(安曇村方面)ニ於テ指導標ヲ設ク	松本市ヨリ登山スルチ松本市ヨリ安曇村島々迄五里自動車ノ便アリ安曇村自來水車ノ便アリ安曇村自來水車ノ便アリ安曇村自來水車ノ便アリ 白骨温泉ニ至リ登山スルチ可トス 白骨温泉ヨリ三里登山六時間内外下山二時間 吉城郡津町ヨリ上寶村平湯迄縣道人力車ノ便アリ平湯ヨリ頂上迄約四里登山六時間下山四時間 野藜ヨリ頂上迄二里ニシテ登路中最短ナリ

府道 縣別	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適 スル時期 及其期間	平均一日 登山人員	登山設備	交通關係
	(五) 常倉岳	南安曇郡西穂高村	九、〇六八	久平、穂高、大井、燕岳、佐自六月下旬 根山ヲ展望 年代不明ナルモ常念坊ノ史跡アリ古川ヨリ途中安曇ノ守ノ古城跡アリ 鳥川村大字大澤ニ水澤瀧アリ高八十八尺巾六尺	自六月中旬 至十月中旬	七	西穂高村及鳥川ヨリノ登路アリ險惡ナラズ 西穂高村ニハ案内者二名アリ一日二圓三圓 鳥川村ニハ案内者一員アリ一日二圓 登山口ヨリ二里ノ所ニ休憩所アリ 頂上ニハ小屋アリテ宿泊スルコトヲ得又炊事器具ノ備ヘアリ 宿泊料一泊一圓五十錢位 西穂高村泊料一泊一圓五十錢位 圓五十錢ヨリ二圓位 圓五十錢乃至三圓 青年會ニ於テ指導標ヲ設ク	柏谷町ヨリ頂上迄五里十八町ヨリ鳥川村ヲ經テ頂上迄六里 豐科町ヨリ鳥川村ヲ經テ頂上迄二里ノ間人力車馬車等ノ便アリ一圓五 十錢 四時間登山七時間下山 鳥川ヨリ登山八時間下山五時間
	(六) 槍ヶ岳	南安曇郡安曇村	一〇、四三三	山形鎗ノ穂形ヲナス飛騨山脈、御嶽、乘鞍、白山、立山、富士、淺間及日本海能登半島ノ展望ヲ有ス 文政九年八月和泉國ノ奇僧幡龍上人ガ鎗ヶ岳ヲ開山セリト傳フ 山麓上高地ノ平地ハ風致及保養地トシテ勝リタル素質ヲ有ス 上高地ニ温泉アリ(入浴者二千五百人)	自七月初旬 至八月末	一三	登山路トシテ鳥ヶ口(安曇村)小倉口(小倉村)及中房口(有明村)ヨリスルモノアリ 鳥ヶ口小倉口ニハ案内者及強方三人アリ 有明口ニハ案内者及強方三人アリ 案内料 二圓内外トス 其ノ他高地温泉宿屋一泊一圓五十錢 途中休憩所アリ頂上ニハ山小屋石室アリ宿泊料一圓五十錢以上	島々ハ松本驛ヨリ馬車貨一圓十錢 一馬車貨二圓 迄馬車ヨリ小倉迄馬車貨一圓 鳥ヶ口ヨリ頂上迄十里小倉口ヨリ頂上迄九里 登山ハ各登山口共二日 下山島々口ハ一日ヲ要ス 其ノ他ハ優ニ一日ヲ要ス

府道 別廳 名稱 所在地 海拔標高 山嶽ノ特徴 登山ニ適スル時期 平均一日 登山人員 登山設備 交通關係

Table with 7 columns: 府道別廳, 名稱, 所在地, 海拔標高, 山嶽ノ特徴, 登山ニ適スル時期, 平均一日登山人員, 登山設備, 交通關係. Contains data for Mt. Omine (八) and Mt. Omine (九).

Table with 7 columns: 府道別廳, 名稱, 所在地, 海拔標高, 山嶽ノ特徴, 登山ニ適スル時期, 平均一日登山人員, 登山設備, 交通關係. Contains data for Mt. Omine (一) and Mt. Omine (三).

府道 縣別	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適 スル時期 及其期間	平均一日 登山人員	登山設備	交通關係
福島	(一) 磐梯山	耶麻郡猪苗代町地内	六四八〇	山ノ南面ニ猪苗代湖アリ 一會津五郡那須連峯ヲ望ム 一一名會津富士ノ稱アリ 一霧野(磨上原)ニ里餘ヲ展開 一頂上磐梯神社ヲ祀ル 一明治二十一年七月十五日小 一磐梯山爆裂其ノ形ヲ止メザ ルニ至レリ	自六月初旬 至十月中旬	一〇〇	一 登山路ハ 一 東口、猪苗代町ヨリ土津 一 西口、猪苗代町ヨリ摩上 一 北口、猪苗代町ヨリ川上 一 南口、猪苗代町ヨリ東口迄人 力車ノ便アリ 一 二十九町登山約四時間 一 下約二時間半 一 猪苗代町ヨリ西口ヲ經 テ頂上迄二里半 一 北口川上ヨリ噴火口迄 三十三町頂上一里六町	猪苗代町ヨリ東口迄人 力車ノ便アリ 一 二十九町登山約四時間 一 下約二時間半 一 猪苗代町ヨリ西口ヲ經 テ頂上迄二里半 一 北口川上ヨリ噴火口迄 三十三町頂上一里六町
	(二) 栗駒嶽	栗原郡栗駒村	五、四八八	殘雪白駒象ヲ露スヲ以テ一 名駒ヶ嶽ノ稱アリ山頂ヨリ 一 東ハ太平洋、北ハ岩手山 一 南ハ金成耕土及大崎耕土ヲ 一 眺メニ收ム 一 日本武尊東征ノ時栗駒嶽頂 上ニ大日靈尊、香勝尊、天 國常立尊、吾勝尊、天立尊 番避々藪尊、彦火火出見尊 護六柱ノ神ヲ祀リ東國ノ鎮 駒形ノ澤ニ名勝アリ 一 山腹沼森ニ鞍掛沼アリ周圍 二里餘 一 行者瀧(高サ八丈餘)窟瀧 (高サ五丈餘)アリ下流三迫 川トナル 一 南面中腹ニ駒ノ湯及新湯温 泉アリ	自五月初旬 至十月中旬 迄 九、十月 最好トス	七〇	一 四温泉ニ宿屋アリ宿泊料 一 圓五十錢内外	登山口ヨリ頂上迄七里 登山八時間下山約五時 間
	(三) 金華山	牡鹿郡鮎川村	一、四八六	五峯ニ分レ四十八溪谷アリ 千人澤ハ其ノ一ニシテ諸所 金砂ヲ流ス 一 中腹黄金神社ヲ祀ル 一 聖武帝天降メテ黄金ヲ獻 守百濟敬福初メテ黄金ヲ獻 寶ト改元シ陸奥ノ國三年ノ 調庸ヲ免スト頂上ニ大海祇 神ヲ祀リ南網池、田代ノ 北江ノ島、南網池、田代ノ 諸島目跡ノ間ニ横ハリ西南 松島灣ヲ望ム	一年中 三月乃至五 月七月乃至 十月ヲ好 トス	一〇〇	一 社務所ニ案内者アリ宿屋等 セシムルモ泊リ以上ハ實費 一 圓五十錢ヲ申受ク	石巻及鹽釜港ヨリ汽船 ノ便アリ 一 其ノ他渡船並發動機船 ノ設アリ 一 山頂迄約一里登山一時 間
	(四) 船形山	加美郡色麻村	四、五二	山形船ノ象ヲナス 頂上飯豐神社アリ	九月頃 多クハ團體 登山ナリ	五	一 山小屋ノ設備アリ 一 往復三泊ヲ要シ登山者ハ案 内者ヲ雇ヒ食料ヲ携帯スル ヲ常トス 一 食費一日約二圓トシテ地 村落ヨリ供給シ得ラル	陸羽線中新田驛ヨリ約 十四里約四里ノ間ハ車 馬ノ便アルモ殆ド樵夫 ノ通路トスル山道ニヨ リ登山シ下山ハ山形縣 北村山郡銀山温泉ニ出 ツルヲ常トス銀山ヨリ 中羽前街道ニ出ズ

五五



府道 縣別	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適 スル時期 及其期間	平均一日 登山人員	登山設備	交通關係
	(一) 名嶽山	宮城郡白石村福岡	三、六二	山形富士ニ似ル 頂上ヨリ西方ハ山形縣北部 南ハ太平洋ヲ俯瞰ス 源頼朝卷狩ヲナシタリトノ 傳説アリ 一 頂上ニハ泉ヶ嶽藥師祠アリ 一 東北約一里ニ桑沼アリ	自五月初旬 至十月中旬 迄 九、十月 最好トス	五ノ國中 一 登山者 ルニ過ギ	一 温泉ニ宿屋アリ宿泊料 一 圓五十錢内外	登山口ヨリ頂上迄七里 登山八時間下山約五時 間
	(二) 泉ヶ嶽	宮城郡白石村福岡	三、六二	山形富士ニ似ル 頂上ヨリ西方ハ山形縣北部 南ハ太平洋ヲ俯瞰ス 源頼朝卷狩ヲナシタリトノ 傳説アリ 一 頂上ニハ泉ヶ嶽藥師祠アリ 一 東北約一里ニ桑沼アリ	自五月初旬 至十月中旬 迄 九、十月 最好トス	五ノ國中 一 登山者 ルニ過ギ	一 温泉ニ宿屋アリ宿泊料 一 圓五十錢内外	登山口ヨリ頂上迄七里 登山八時間下山約五時 間

五四

府道 縣別	名 稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ 特徴	登山ニ 適スル 時期	平均一 日 登山 人員	登山 設備	交通 關係	
青森	(一) 恐山	下北郡田名町大字田名	七〇〇	連峯四圍ヲ圍繞シ宇會利湖ヲ擁ス三里清澄ナルドモ湖中ニ面セル硫黄トモサマシクモ近ノ穢化場ヲ經營スルモノ弊アリ 藏尊寺ハ慈覺大師作ノ常ニ絶ヘズ 寺院チ去ル一里又湖畔ヨリ五町餘ニシテ大壺山中腹百五十尺ノ所ヨリ飛瀑ヲ落ルモノ五アリ	自四月至十月迄 最トス	八〇	田名郡ヨリ恐山境内ニ至ル途ニ三ヶ所ノ休憩所アリ 山中宿屋チ營業スルモノナキモ便宜宿房ニテ宿泊セシムル可キ 外ニ雜貨店一戸アリ	大湊、大畑、川内等ヨリ里道チ通ズルモ田名郡驛ニ下車スルチ最モ便ナリトス 同所ヨリ車馬ノ便アリ	
		内山部郡田名町大字田名		東ニ北川山脈ノ早池峯、姫神山等ヲ展シ岩手郡松尾村硫黄山、盛岡市街等ヲ瞰ス 二ノ山下ニ平田ノ裾野アリ 田村ノ御祭ニ連神祭アリ 頂上ニ御祭ニ連神祭アリ 宮ノ神祭ニ連神祭アリ 摺鉢形ノ中央ニ妙高ヶ岳アリ 頂上ヨリ網張口ヘ下ルコト二町ニシテ御釜ト稱スル湖アリ 兩湖間ニ八ツ目ノ御釜アリ 谷ノ所ヨリ下リテ硫黄トモアリ 同字寄木ニ至ル嶮道中七瀧ノ村名勝アリ 山麓網張温泉アリ			一八	網張迄五圓 柳澤ニ宿屋一軒一泊晝飯付 尚テ宿屋一軒一泊晝飯付 學生團體ハ事務所ニ一圓位 馬留ノ宿所ニ至ル間解體 坂ノ難所アリ 盛岡市有志登山者ノ便チ計 易ニ昇降シ得ルニ至レリ	登山口ヨリ頂上迄二里 三十分ニシテ登山約四 時間下山約三時間

府道 縣別	名 稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ 特徴	登山ニ 適スル 時期	平均一 日 登山 人員	登山 設備	交通 關係
巖手	巖手山	岩手郡瀧澤	六八三	山形富士山ニ似タルヲ以テ南片富士ト數百年前ニ噴火シタルコトアリ 中央砂高ヶ岳ノ四方ニ噴火口アリ 南方金華山、鳥海山、月山、羽黒山、湯殿山並岩木山	自七月上旬至九月上旬	五、六人	登山口ハ柳澤、松尾、平笠口等アルモ柳澤ヨリ登山スルモノ最多シ 案内者ハ柳澤部落十二月ノ復御釜苗代迄二圓五十錢	瀧澤驛ヨリ柳澤迄二里 馬ノ便アリ片道ノ賃金一圓位 柳澤ヨリ馬留迄一里ニテ交通スルコトヲ得
	(二) 吾妻山	信夫郡延坂村耶麻郡吾妻	六〇三	東吾妻山、中吾妻山、西吾妻山等ノ諸峰ヨリナル殆ド稜地ニシテ展望好シ 一切經ノ寺屋敷、籠山稻荷神社等ノ史跡アリ 五色沼、鎌沼、桶沼等ノ湖沼アリ 小瀧高サ(八十尺)大瀧其ノ他四瀧アリ 小宮山ノ後ニ吾妻ノ湯其ノ中腹ニ高湯、微温湯等アリ	自五月頃至十月頃	登山者ノ多キハ夏季ニシテ湯及避暑ノ湯又ハ學生ノ帶在客高湯及微温湯ニ宿泊シ一泊一圓五十錢以上又望ニヨリ三圓以上ノ宿泊案内者ハ一日一圓五十錢乃至二圓ナリ	溫泉チ經テ直チニ噴火口ニ達スルモノアリ 橋苗代宿泊料一圓二十錢乃至三圓 案内者一日二圓乃至二圓 立盤梯溫泉アリ又南麓ニ押立溫泉アリ	福島市ヨリ庭坂マテ汽車ノ便アリ又同市ヨリ土湯溫泉マテ馬車ノ便アリ 一里乃至二里アリ 登山道片道四里半 間登山十時間下山二三時

府道別	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適スル時期及其期間	平均一日登山人員	登山設備	交通關係
(二) 釜臥山	下北郡大湊村大字大湊	二、八七〇	大湊港ニ臨ミテ屹立スル休火山ニシテ奇巖多ク胎内天ノ十二天、大黒天、胎内山頂ハ釜山等アリシタル如ク中尼佛ヲ安置スル八月頃近郊ヨリ賽スルモノ多シ	自六月至十月 夏 三〇	夏季	特ニ設備ナシ	大湊驛ヨリ約一里三本松迄驛道アリ約一里同所ヨリ頂上迄約一里下山約一時間半	
(三) 黒森山	南津輕郡山形村大字中野字黒森	二、〇〇〇	山形達磨ニ似ル山頂ヨリ中津輕ノ平野並青森灣ヲ展望ス	春、夏、秋 チ最適トス	一〇	温泉ニ宿泊其ノ他ノ設備アリ	温泉ヨリ二里ニシテ淨土寺(登山口)アリ車馬同所ヨリ二十町ニシテ頂上ニ達ス登山約一時間半下山約一時間	
(四) 八甲田山	東津輕郡横内村荒川地内國有林	五、二〇〇	赤倉岳、井土岳、酸ヶ湯岳、石倉岳、高田大岳、小岳、前岳及田茂池岳ノ八峯ヨリ所謂八峯ト稱ス	自六月至十月 夏 最適トス	一〇	案内者賃金一日約一圓五十	青森驛横内村ヲ經テ酸ヶ湯ニ至ル約七里半横内村迄ハ自動車馬車人力車ノ便アリ湯ヲ約六時上約六時下湯ニ約一時間下山約一時間半	

府道別	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適スル時期及其期間	平均一日登山人員	登山設備	交通關係
(五) 白山	西津輕郡大間越村大字大間越	四、〇二二	連山ニ圍マレ東北日神岳ハ東ノ峻嶺ニシテ山頂ヨリ遠望スルニ北ノ峻嶺ニシテ山頂ヨリ遠望スルニ南ノ峻嶺ニシテ山頂ヨリ遠望スルニ西ノ峻嶺ニシテ山頂ヨリ遠望スルニ	自八月至九月 夏 最適トス	同山ハ交 通不便ナ ルメナリ 登山者タ メテ宿料 一泊一圓 五十錢	登山口ハ大間越村ニシテ宿料一泊一圓五十錢	登山口ハ大間越村ニシテ宿料一泊一圓五十錢	
(六) 岩木山	中津輕郡岩木村及西津輕郡	五、二二六	津輕平原ニ屹立シ津輕富士ト稱スル峻嶺ニシテ山頂ヨリ遠望スルニ北ノ峻嶺ニシテ山頂ヨリ遠望スルニ南ノ峻嶺ニシテ山頂ヨリ遠望スルニ西ノ峻嶺ニシテ山頂ヨリ遠望スルニ	自八月至九月 夏 最適トス	同山ハ交 通不便ナ ルメナリ 登山者タ メテ宿料 一泊一圓 五十錢	登山口ハ岩木村ニシテ宿料一泊一圓五十錢	登山口ハ岩木村ニシテ宿料一泊一圓五十錢	

府道 縣別廳	名 稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ 特徴	登山ニ 關スル 時期 及其 期間	平均一 日 登山 人員	登 山 設 備	交 通 關 係
石川	白	能美郡及 大野郡 福井縣 郡	八、八 三	元山、長白山等ノ稱アリ 御前、大汝、別山、三ノ峯 劍ヶ崎ノ五峯ヨリ成ル 山上白比咩神社ノ奥宮 二火口湖アリ千歳池、外 梯子坂、女坂、彌陀ヶ原千 河内温泉(一ノ瀬温泉)中宮 温泉、尾添温泉及白川温泉 高山植物ニ富ム 山頂ヨリ北日本海、東南立 蓮華等ノ諸高山ヲ望ム	自七月至九 月	二五	登山路ハ 尾添口及白川口 ノ険悪トス 案内者ハ白峰尾添ニテ農業 ノ傍トスルモノアリ 尾添口往復荷物四貫目迄五 圓、白峰口三圓乃至九圓 頂上ニ室堂アリ 宿屋トシテハ白峰口ニハ河 内嶺泉宿アリ宿泊料一圓五 十錢乃至三圓尾添口ニハ旅 人宿アリ宿泊料一圓乃至一 圓二十錢	北陸線野々市驛及金澤 市ヨリ鶴岡町ヨリ吉野マ 車ヨリ白峰ヨリ登山約六時 動車ノ便アリ 登山口ハ約四時登山約七時 二里ノ山頂上迄二里 尾添口ヨリ約七時間 下山約五時間
福井	該當ナシ							
富山	立	能美郡及 大野郡 福井縣 郡	六、六 三	山頂ヨリハ東淺間山、里姫 立科、妙高山、南方人ヶ岳 駒ヶ嶽、御岳、鎗ヶ岳、四 南白山、北日本海ヲ望ム 頂上雄山神社アリ手力雄命 伊弉那岐命ヲ祀ル 文武天皇大寶年中、越中守 佐伯有若ノ子有賴ノ造營ト	自七月十日 至九月十日 山開キ九月 十日山閉	一〇 最多一 最少七	案内者ハ藤崎寺村宮路及岩 下寺ニ約百五十名アリ中語 藤崎寺ニ宿泊料五圓 藤崎寺ニ宿泊料五圓 圓四十錢乃至一圓八十錢 弘法茶屋及追ノ茶屋等ノ休 憩所アリ	富山市ヨリ縣營鐵道ハ 富山ヨリ一本松ニ至 一本松ヨリ登山口藤 崎迄人力車ノ便アリ 藤崎ヨリ立山温泉ヲ經 テ頂上ニ至ルハ八里十二 町約十三時間中 藤崎ヨリ(アナ坂)ヲ經

府道 縣別廳	名 稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ 特徴	登山ニ 關スル 時期 及其 期間	平均一 日 登山 人員	登 山 設 備	交 通 關 係
山形	(一)鳥海山 (二)月山	飽海郡及秋 田縣由利郡 ニ跨ル	七、三 九	圓錐形ニシテ出羽富士ノ稱 アリ 噴火ノ記録ニ現ハレタルモ ノ弘仁年中ニシテ享和年間 ノ噴火後其ノ活動ヲ休止ス 頂上ヨリ東方奥羽山脈西方 日本海南方月山以北、太平 山以南ノ山岳ヲ望ム 山上ニハ國幣中社大物忌神 社アリ 高山植物ニ富ミ河原宿ニハ 高山植物園アリ 七ヶ釜、矢島口ヨリノ登路 中(五二六〇尺)ニアリ溪流 ノ底ニ數個ノ斷穴アリ瀧ヲ ナシテ流ル 中腹小湖水鳥ノ海アリ 法休瀧(高サ五十尺、巾二十 七尺)本瀧(高百三十五尺) 白糸瀧(高九十五尺)奈曾瀧 (高七十尺)アリ	自七月下旬 至八月末	三〇 (秋田縣 ノ調査ニ ヨル)	登山路 (一)廣岡口廣岡村ハ五十餘戸 ノ部落ニシテ宿泊案内者ア リ二里毎ニ茶屋アリ (二)吹浦口登山口ニ近ク湯ノ 田温泉アリ勾配緩ナルモ茶 屋ノ設備ナシ (三)秋田縣由利郡矢島町ヨリ 拔川ヲ經テ登ルモノ拔川ヨ リ登路頗ル困難ナリ (四)秋田縣小瀧村ヨリ登ル小 瀧口アリ 宿泊料二圓 案内者賃金一日三圓 秋田縣下ニテハ團體五圓個 人二圓五十錢拔川ニ休憩所 アリ宿泊所ヲ兼テ五十錢 (但シ賄ナシ)	陸羽西線本橋驛 廣岡口ヨリ頂上迄實測 四里半 陸羽西線吹浦驛ヨリ吹 浦口迄實測六里 頂上迄實測六里 七ヶ釜登山口ヨリ頂上 拔川迄四里七町ハ乘 馬ノ便アリ 登山口ヨリ約七時間 下山約四時間 小瀧口ヨリ頂上迄實測 四里
山形	月山	最上郡西村 山郡ニ跨ル	六、五 五	臥牛ニ似ル 山上ニ官幣大社月山神社ア リ月讀命ヲ祀ル御花畑アリ	自七月下旬 至八月末日		登山口手向村ニ宿坊アリ 其路トス (二)岩根澤口 岩根澤ニハ宿坊アリ案内者 ヲ雇フ事ヲ得途中茶店ニケ テ宿泊料二圓 案内者賃金三圓	里半 岩根澤口ヨリ頂上迄五

府道 縣別 別	名 稱	所 在 地	海 拔 標 高	山 嶽 ノ 特 徴	登 山 ニ 適 ス ル 時 期 及 其 期 間	平 均 一 日 登 山 人 員	登 山 設 備	交 通 關 係
鳥 取	大 山	西 伯 郡 大 山 村 字 大 山	五、六〇〇	東北南ノ三方ハ峻嶺ニシテ 西方緩斜チナス 山上地蔵池ヨリ東方ハ稍々 平坦ナル場所アリ西伯、日 野東伯郡ノ山河及日本海チ 俯瞰シ出雲、石見、隠岐、因 幡美作、備中、瀬戸内海及 中國チ望ムコトチ得ベク弓 道湖チ展望ス島、中海、穴 道湖チ展望ス島、中海、穴 頂上地蔵池ノ附近明治維新 迄彌山禪定ノ行ハレシ跡アリ	自七月上旬 至九月上旬	（最モ五〇 ハ七月多 ハ中旬迄 トシ一日 トスルコ トアリ）	登山道路 一日野往來ヨリ登ルモノ改 修セラレ勾配緩トナレリ （二）阿彌陀堂ノ左側チ登ルモ ノニシテ勾配緩ナリ 案内者八名賃金一人一圓五 十錢 宿泊所二十一戸團體ナルト 至二人客一人一圓五十錢乃 至二圓	山陰線大山驛、淀江驛 御來屋驛ヨリ登山口迄 御來屋驛ヨリ登山口迄 伯備線溝口驛ヨリ登山 口迄三里十八町乘馬ノ 便アリ賃金三圓五十錢 乃至四圓 乃山ヨリ頂上迄日野 往來ヨリ二十一町東方 ヨリ二十五町登山約二 時間下山約一時間

府道 縣別 別	名 稱	所 在 地	海 拔 標 高	山 嶽 ノ 特 徴	登 山 ニ 適 ス ル 時 期 及 其 期 間	平 均 一 日 登 山 人 員	登 山 設 備	交 通 關 係
鳥 根	(一)三 瓶 山	安 濃 郡 佐 比 安 村 及 鏡 川 村 石 郡 志 々 村 ニ 跨 ル	三、八〇〇	男三瓶、女三瓶、子三瓶、 孫三瓶、大平山ヨリ成リ中 央室ノ内舊噴火口チ圍ム其 ノ東方ニ室ノ内池アリ周圍 七町極メテ深ク水面ハ室ノ 内峠ヨリ低キコト百米突餘 ナリ 同池ヨリ二町孫三瓶ノ麓ニ 鳥ノ地獄アリ中間平坦地寺 池ト稱シ樹アリ 地ト稱シ樹アリ中間平坦地寺 男三瓶ノ頂上ハ平坦ニシテ 金三瓶ノ頂上ハ平坦ニシテ 孫三瓶ノ頂上ハ平坦ニシテ 山腹ニ至ル峰頂ハ平坦ナリ 多根村ニ稚子瀧小屋原ノ小 屋原ニ稚子瀧小屋原ノ小 志學溫泉、小屋原溫泉、野 畑ラシク東山、南山、西 山、江、山、佛、山、鐵、川、一 等圓、大、道、湖、日、本、海、隱、岐 等チ展望ス	自五月上旬 至五月上旬	二〇 登山路 （一）南麓志學ノ西端ヨリ一溪 流ニ沿ヒテ西方八町溫泉ニ 達シ同所ヨリ十五町大平山 頂ニ至ルモノ （二）西北麓小屋原ヨリ登ルモ ノアリ 案内者トシテ農民之レニ應 ズ賃金一圓乃至一圓五十錢 宿泊所志學小屋原池田等ニ 數戸アリ宿泊料一圓乃至一 圓五十錢	太田驛ヨリ小屋原登山 口迄四里 人力車アリ賃金二圓五 十錢 太田驛ヨリ志學登山口 迄五里 賃金三圓以內 小屋原登山口ヨリ頂上 迄二十町登山二時間以 上 志學登山口ヨリ頂上以 上 下二十五町登山三時間以 上	横田村迄自動車ノ便アリ 同村ヨリ山麓迄二里 シ人力車チ利用シ得ベ シ 登山口ヨリ頂上迄一里 登山約三時間下山約二
	(二)船 通 山	仁 多 郡 及 鳥 取 縣 日 野 郡 ニ 跨 ル		山上ヨリ東美作、備後、備中 ノ連山、西ノ三瓶、大萬木 嶺、政ノ香、山、及、杵、築、港 南ハ四國北ハ中海、夜見濱 際岐島チ望ム 中腹ニ島上ケ瀑アリ素戔男	自五月上旬 至五月上旬	一五 岩伏溫泉ニ旅舎一戸アリテ 浴場チ經營ス	同上	

府道 縣別	名 稱	所在地	海拔 標高	山嶽ノ 特徴	登山ニ 適スル 時期	平均 一日 登山 人員	登山 設備	交通 關係
	(一) 極樂寺觀音山	佐伯郡原村	二、三三	佐伯郡東部沿海及島嶼並廣島市ヲ展望スルニアリ	一年中	一〇	登山設備ナシ	山陽線廿日市驛及五日市驛ヨリ登山口迄各二十町餘人力車ノ便アリ登山口ヨリ頂上迄一里二十町復三時間
	(二) 吳婆々宇安藝郡温品山	安藝郡温品村	六八八	樹齡數百年ノ老樹ニ富ミ奇巖多シ山頂ヨリ西南廣島市及宇品海ヲ俯瞰シ殿島、似島、金輪島、安佐郡一圓ヲ望ム山頂上ニ岩谷觀音寺及谷觀寺御水池八幡瀧アリ	一年中	三〇	案内者ヲ要セス七合目ニ休憩所アリ	廣島市ヨリ山麓迄約一里郡道ヲ通ズ廣島驛ヨリ自動車人力車ノ便アリ登山口ヨリ頂上迄約二時間
	(三) 金龜山安佐郡龜山	安佐郡龜山村	一、八〇〇	山頂ヨリ西南可部町、中原、春、夏村、佐伯郡津津、沖展、望、金龜山、福王寺アリ眞言宗ノ靈場トス	春、夏	一五	寺院境内ニ休憩及百五六十人ヲ收容シ得ル客室アリ	可部町ヨリ登山口迄約一里郡道ヲ通ズ山頂迄約十三町復十八町復約一時間
	(四) 蛇圍山	葦品郡服部村	一、一〇〇	富士山ニ似ル山頂上ヨリ備前、安藝、伊豫、出雲、伯耆、北ノ國ヲ望ム山頂上ニ福山城主水野勝成ノ御茶場アリ治年中源頼朝、土肥實平、梶原景時等ヲシテ中ノ政務ヲ掌ラシム寶殿ノ所在ヲ知リ廟ヲ建テ人王龍ノ宮ト稱ス山麓服部大池アリ	三、四月	一〇	登山設備ナシ	兩備前道家驛ヨリ服部村兩木迄約一里車馬ノ便アリ登山口ヨリ頂上迄約一里十町復約二時間

府道 縣別	名 稱	所在地	海拔 標高	山嶽ノ 特徴	登山ニ 適スル 時期	平均 一日 登山 人員	登山 設備	交通 關係
岡 山	那 岐 山	勝田郡豐田村、廣瀬郡八頭村、取寄郡八頭村、那岐郡	四、〇二五	東方及西方ハ岡山、兵庫、鳥取三縣ノ連山ヲ見ルミナルモ南ハ瀬戸内海ヲ隔テ、香川縣ノ諸山北ハ日本海及鳥取縣沿岸ノ各山ヲ望ム中腹(龜井村大字高圓)ニ高貴山菩薩寺アリ淨土宗ニシテ本尊阿彌陀如來持統天皇ノ御宇役小角ノ創建トイフ境內公孫樹(周圍四十八尺高サ十七間)ノ大樹アリ那岐山ニ隣接セル瀧山ニ近尺(高サ六十尺)巾九尺(高サ六十尺)巾六尺)アリ母御瀧(高サ三十尺巾六尺)アリ那岐山ノ中腹溪流ニ蛇淵ノ瀧(高サ三十尺)アリ山麓ハ日本原野東西五町三十間南北二十町及奥日本原野(東西四町南北二十町)其ノ他數十町歩ノ原野數ヶ所ニアリ日本原ノ一市街開ク	七、八月及九月上旬	一五	案内者ハ村民其ノ需ニ應ス賃金約三圓宿泊ハ山麓廣瀬、北吉野、豐田、豐並ノ各村ニアリ宿泊料一圓五十錢ヨリ三圓迄	中國線津山驛ヨリ登山口迄六里弱自動車人力車ノ便アリ登山口ヨリ頂上迄約二里半登山三時間餘下山二時間餘
廣 島	(一) 極樂寺觀音山	佐伯郡原村	二、三三	佐伯郡東部沿海及島嶼並廣島市ヲ展望スルニアリ	一年中	一〇	登山設備ナシ	山陽線廿日市驛及五日市驛ヨリ登山口迄各二十町餘人力車ノ便アリ登山口ヨリ頂上迄一里二十町復三時間

府道 縣別	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適 スル時期 及其期間	平均一日 登山人員	登山設備	交通關係
和歌山	(一) 高野山	伊都郡高野村大字高野	二、八三三	山頂東西一里南北三十町平 原チナス高野ノ名之ヨリ起 杉檜、高野檜等ノ美林ニ蔽 弘仁七年僧空海、修禪ノ地 トシテ伽藍ヲ創建シテ金剛 峯寺ト號ス 往昔一山ノ僧坊千八百ト稱 ス 山上嶽ノ辨天ヨリ河東ノ一 帶葛城山金剛山紀ノ川紀淡 大ノ海峽淡路島ヲ望ム 福門院覺法親王、刈萱堂、美 英照皇太后ノ御陵墓アリ	自四月上旬 至六月下旬 トス	參詣人チ下 萬人ヲ下 ラズ 七月月中旬 ヨリ八月 下旬迄ハ 避暑客一 日五百人 ヲ超ユ	九度山町字推出ニハ宿屋茶 屋等アリ 登山途中二十餘ノ茶屋アリ 山上緣坊アリ地方其ノ他ノ 所ニ任意ナルモ普通二圓ノ宿 料ハ任意ナルモ普通二圓ノ宿 至五圓 山上宿屋業一戸商人駕夫等 參詣者以外ノ一區ヲ限リ 藝妓酌婦ヲ置ク 山上案内所アリ 登山路 推出ヨリ不動坂ヲ經ルモ (一) 花坂麻生津ヨリ大門ニ出 ツルモ	關西線高野口驛ヨリ推 出迄約一里自動車力 車アリ 推出ヨリ女人堂迄三里 三十三町往歩約四時間 駕籠又ハ補助者一人居 トモイフ 一圓八十錢ノ人力車 其ノ他三人乗ノ稀ナ リ 山ヨリ登山者ハ多ク午後三 時ヨリ屋六時泊ノ間ニ登 前七時ヨリ十時迄 下山ノ途ニ就ク
	(二) 那智山	東牟婁郡那智村大字那智	那智山 二、〇〇〇	熊野ノ地ハ深山幽谷ニ富ミ 瀧布ノ多キコト亦頗シ 瀧法、那智、大瀧、取ノ諸峯 相連リテ那智ノ大瀧ヲナス 市智ノ尺(高サ六百五十尺 瀧神ノ一ノ瀧トシテ飛 瀧社ハ一ノ瀧トシテ神體トシ 拜殿一字ヲ設ケテ神體トシ 上流ノ瀧布多クシテ那智 他大瀧ノ瀧布多クシテ那智 四八ノ瀧布多クシテ那智 堂幣中那智社アリ 所智觀音堂ハ西國三十三ヶ 間第一番ノ札所ニシテ三 十八年豊吉ノ建立セシ正 モノトイフ明治三十七年特 別保護建造物トナル 那智山(本社)南二十餘町ニ 妙法山アリ山頂ヨリ北東 智山系ノ諸峯チ望ミ東南ハ 太平洋沿岸ノ曲浦チ眺ム	自三月中旬 至十月中旬	登山者ハ 七八日多 ク一月最 多乃至五 百乃至二 千二百 以降最モ 少ク平均 一十人位	(三) 橋本ヨリ河根村ヲ經テ神 谷下ニ出ツルモノアリ (二) 及(三)ハ老幼ノ登山ニ適セ ズ 四十八瀧ヲ回遊スルニハ案 内者ヲ要ス賃金二圓乃至三 圓 掛茶屋アリ登山口迄所々ニ 山下ニ宿屋十戸アリ宿泊料 二圓内外	紀州航路ニヨリ勝浦港 ニ上陸新宮鐵道ニヨリ 那智驛ニ至ル(那智口 驛アルモ登山ニハ不便 トス) 那智驛ヨリ登山口迄一 里自動車乗合馬車ノ便 アリ賃金一人ニ付約五 十錢
	(三) 妙法山	野々	妙法山 二、〇〇〇	瀧野ノ地ハ深山幽谷ニ富ミ 瀧布ノ多キコト亦頗シ 瀧法、那智、大瀧、取ノ諸峯 相連リテ那智ノ大瀧ヲナス 市智ノ尺(高サ六百五十尺 瀧神ノ一ノ瀧トシテ飛 瀧社ハ一ノ瀧トシテ神體トシ 拜殿一字ヲ設ケテ神體トシ 上流ノ瀧布多クシテ那智 他大瀧ノ瀧布多クシテ那智 四八ノ瀧布多クシテ那智 堂幣中那智社アリ 所智觀音堂ハ西國三十三ヶ 間第一番ノ札所ニシテ三 十八年豊吉ノ建立セシ正 モノトイフ明治三十七年特 別保護建造物トナル 那智山(本社)南二十餘町ニ 妙法山アリ山頂ヨリ北東 智山系ノ諸峯チ望ミ東南ハ 太平洋沿岸ノ曲浦チ眺ム	自三月中旬 至十月中旬	登山者ハ 七八日多 ク一月最 多乃至五 百乃至二 千二百 以降最モ 少ク平均 一十人位	(三) 橋本ヨリ河根村ヲ經テ神 谷下ニ出ツルモノアリ (二) 及(三)ハ老幼ノ登山ニ適セ ズ 四十八瀧ヲ回遊スルニハ案 内者ヲ要ス賃金二圓乃至三 圓 掛茶屋アリ登山口迄所々ニ 山下ニ宿屋十戸アリ宿泊料 二圓内外	紀州航路ニヨリ勝浦港 ニ上陸新宮鐵道ニヨリ 那智驛ニ至ル(那智口 驛アルモ登山ニハ不便 トス) 那智驛ヨリ登山口迄一 里自動車乗合馬車ノ便 アリ賃金一人ニ付約五 十錢
	(四) 龍門山	那賀郡龍門村	龍門山 二、五〇〇	勝浦山トモイフ形富士ニ似 ルヲ以テ紀州富士トモイフ 頂上周圍七八町ハ岩石地 トス 伊都、那賀、海草三郡、幾内 ヨリ丹、那賀、淡、河、阿、土ノ 諸山泉洲ノ海ヲ望ム 青血谷古戰場、九郎殿殿、楠	自三月中旬 至十月中旬	登山者ハ 七八日多 ク一月最 多乃至五 百乃至二 千二百 以降最モ 少ク平均 一十人位	(三) 橋本ヨリ河根村ヲ經テ神 谷下ニ出ツルモノアリ (二) 及(三)ハ老幼ノ登山ニ適セ ズ 四十八瀧ヲ回遊スルニハ案 内者ヲ要ス賃金二圓乃至三 圓 掛茶屋アリ登山口迄所々ニ 山下ニ宿屋十戸アリ宿泊料 二圓内外	紀州航路ニヨリ勝浦港 ニ上陸新宮鐵道ニヨリ 那智驛ニ至ル(那智口 驛アルモ登山ニハ不便 トス) 那智驛ヨリ登山口迄一 里自動車乗合馬車ノ便 アリ賃金一人ニ付約五 十錢

府道 縣別 廳	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適 スル時期 及其期間	平均一日 登山人員	登山設備	交通關係
(四)津ノ峯	那賀郡見能 島林村大字菅	八〇〇	連山淡路島、紐伊ノ山峯ヲ 望ムコトヲ得 山頂ニ日峯神社アリ少彦名 命及市杵島比賣命ヲ祀ル	三月ヨリ 六月ニ至 ル間登山 者最多ク 津峯神社 參拜ノ爲 モ山ノス ル位ナリ	日約三百 人位	山上ニ宿屋一戸アリ宿泊料 一圓乃至三圓 幅員狭少峻坂ナ ルモ案内者ヲ要セス	私設阿南鐵道羽ノ浦驛 ヨリ山麓迄一里半人力 車自動車ノ便アリ 登山口ヨリ頂上迄二十 餘町登山一時間下山三 十分	
(五)大龍寺山	那賀郡加茂 村大字加茂	一、九八〇	日ノ峯中津峯ト共ニ阿波三 峯ノ一橋港ノ小勝、辨天、 高島、永島、野々島、舞子 湯島等十餘島紀淡ノ連山、 答島等ヲ望ム頂上津峯社 アリ加志伎姫命ヲ祀ル 中腹家具ノ窟アリ	二月ヨリ 五月ニ至 ル間登山 者最多ク 大龍寺ニ 於テ實費ヲ以テ宿 泊セシム 案内者ヲ要セズ	登山者 ノ多ク ス	登山道路四、何レモ幅員狭 少峻坂、何レモ幅員狭 大龍寺ニ於テ實費ヲ以テ宿 泊セシム 案内者ヲ要セズ	登加山同郡加茂村大 字和倉同郡加茂村大 字大井及同郡桑野村 大字阿比岐何レモ車 馬ヲ通ス 頂上迄ハ 郷ヨリハ三三三町阿 比岐三三三町阿比岐 山ハ三十分乃至一時間 下山三十分乃至一時間	
(六)眉山	徳島市寺町	九〇〇	紀淡ノ連山ト小島ノ海岸 中腹ヲ眉山公園トナシ 春日神社、薬師堂、三重塔、 八坂神社等アリ	春夏一日 登山者 ノ多ク ス	公園的設備比較的完全ナリ	徳島市中ニ在リ登山一 時間下山三十分		

府道 縣別 廳	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適 スル時期 及其期間	平均一日 登山人員	登山設備	交通關係
徳島	(一)中津峯	勝浦郡多家 井長村大字宮	二、五〇〇	勝浦、名東ノ平野、紀淡ノ 諸山、小松島港等ヲ展望 中腹如意輪寺アリ如意輪觀 音ヲ安置ス 元和三年本堂ヲ建立ス寶前 橋ヨリ本堂ニ至ル磴道ノ兩 側楓及杉ノ並木アリ 山頂ニハ三十八社ノ祠ヲ安 置ス 鳴瀧水柱瀧大慈ノ瀧等アリ	六、七月 中腹如意輪寺前ニ二戸ノ宿 屋アリ宿泊料二圓餘 モ登山者 ノ多ク ス	徳島線地蔵橋驛ヨリ山 麓迄約一里七十分 徳島市又ハ小松島町ヨ リ一日ヲ以テ往復スル コトヲ得		
	(二)鶴山	勝浦郡生比 奈村大字生	一、七〇〇	勝浦川及那賀川ノ兩溪谷ヲ 分ツ 頂上ヨリ兩溪谷ヲ望ムニ過 ギズ 中腹四國第二十番ノ靈場ナ ル鶴林寺アリ勝軍地藏菩薩 ヲ安置ス	春夏鶴林 寺參拜ノ 爲登山者 ノ多ク ス 冬ノ候ハ 一日四五 人位ナリ	徳島市ヨリ約六里徳島 線地蔵橋驛ヨリ二里餘 往復約三時間 登山口迄數町 徳島線小松島驛ヨリ登 山口迄數町 頂上迄八町		
	(三)日ノ峯山	勝浦郡小松 島町大字中	四〇〇	高山ナラズモ小松島灣、勝 浦川、徳島市、津田、大神 子、坂野ノ平野、阿讃國境ノ	春季登山 者最多ク 參拜者一 人多ク ス	登山者 ノ多ク ス		

府道 縣別	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適 及其期間	平均一 日登山 人員	登山設 備	交通關 係
(七) 燒山寺山	名山西郡下分 上山村左右	三、〇〇〇尺	中國地方紀淡ノ連山高知市 テ望ニ大ノ神社アリ素蓋鳥 命ヲ祀ル山名ニ名ツグト御 ルヲ以テ一面ノ名ノ繁茂ス 花畑平家ノ馬場アリ安徳帝 山頂ノ山宮アリテ以テ 中腹ノ陣營トセララルヲ以 在ノ不動ノ不動ノ不動ノ不動 其ノ不動ノ不動ノ不動ノ不動 不動ノ不動ノ不動ノ不動ノ不動 徑ノ不動ノ不動ノ不動ノ不動	川上ヨリ紀淡ノ連山ノ吉野 野上ノ阿國ノ境野兩郡ノ平 山阿國ノ境野兩郡ノ平野 燒山寺アリ境内杉松ノ巨樹 燦々ス	一年中 三月ヨリ 九月ニ至 ル最 適トス	燒山寺ノ 登山ノ 人員 約百ニ 達スル コトアリ	登山路何 モ幅員 狭少急勾 配ナリ 山麓ノ 宿屋アリ 泊料 案内者 ヲ要セズ	徳島縣 尾高村 敷島 地ニ 至リ 約二 里上 迄ノ 間約 一里 ノ山 路ハ 石井 村ヨ リ左 右ノ 山ノ 間ト ス
(八) 劍山	麻植郡木屋 平村及美馬 郡東祖谷 山	六、四五	阿波國境ノ山脈ノ屋島山 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡	阿波國境ノ山脈ノ屋島山 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡	自四月至九 月	登山者 約二萬 人ト云 フ	登山路何 レモ峻 険ナリ 先達 者ハ 登山 ノ前 ニ先 達者 ヲ先 登リ テ後 登ル コト アリ	(一) 徳島縣 穴吹 ノ登山 ノ間約 九里 ノ山 路ハ 石井 村ヨ リ左 右ノ 山ノ 間ト ス (二) 徳島縣 尾高 村ヨ リ敷 島ノ 間ト ス (三) 徳島縣 尾高 村ヨ リ敷 島ノ 間ト ス (四) 徳島縣 尾高 村ヨ リ敷 島ノ 間ト ス
(九) 高越山	麻植郡川田 村	三、七〇〇	富士ニ似ルテ以テ阿波富士 ノ稱アリ又摩尼寶珠山トモ イフ 阿波國境ノ山脈ノ屋島山 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡	阿波國境ノ山脈ノ屋島山 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡	四月ヨリ 九月 ノ最 モ適 トス	登山者 約十萬 人ト云 フ	登山路何 レモ峻 険ナリ 先達 者ハ 登山 ノ前 ニ先 達者 ヲ先 登リ テ後 登ル コト アリ	東祖谷 村ニ下 リ阿波 國境 ノ山 路ハ 石井 村ヨ リ左 右ノ 山ノ 間ト ス
(十) 箬藏山	三好郡箬藏 村大字州津	一、九〇〇	山形寶珠ニ似タル以テ寶珠 山ノ名アリ阿波國境ノ山 脈ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡	山形寶珠ニ似タル以テ寶珠 山ノ名アリ阿波國境ノ山 脈ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡	春、夏、秋	登山者 約一萬 人ト云 フ	登山路何 レモ峻 険ナリ 先達 者ハ 登山 ノ前 ニ先 達者 ヲ先 登リ テ後 登ル コト アリ	徳島縣 尾高 村ヨ リ敷 島ノ 間ト ス
(十一) 雲邊寺山	三好郡佐馬 地村大字白	三、七〇〇	阿波國境ノ高峯ノ雲邊寺 ノ山ノ名アリ阿波國境ノ 山脈ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡	阿波國境ノ高峯ノ雲邊寺 ノ山ノ名アリ阿波國境ノ 山脈ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡 ノ連山ノ吉野川ノ紀淡	自七月至九 月	登山者 約一萬 人ト云 フ	登山路何 レモ峻 険ナリ 先達 者ハ 登山 ノ前 ニ先 達者 ヲ先 登リ テ後 登ル コト アリ	徳島縣 尾高 村ヨ リ敷 島ノ 間ト ス

七〇

七一

府道縣別	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適スル時期	平均一日登山人員	登山設備	交通關係
香川	該當ナシ							
愛媛	(一)石植山	周桑郡千足山村	六、五七	山頂ヨリ東ハ阿波ノ平原西ハ伊豫道後ノ平原豊後海峽九州ノ一部大平洋北ハ豫道前ノ平野燧灘中國地方ヲ望ム	自六月中旬至九月中旬	石植神社 祭典ハ七月十日ヨリ一月間	案内者賃金二圓乃至三圓ヲ以テ探勝ニ數日ヲ要スルナリ 石植神社祭典期間所休 社所アル平日ニテハ常所 行者堂ニ銀元ニ休憩 所アリ外飲食物ナシ 千足山村黒川常就社 居郡大保木村今宮ニ宿泊 所アリ宿泊料一乃至二圓 頂上三段ノ鐵鎖ヲ設ク	新居郡水見村ヨリ登山 川ニ至ル三足山村字黒 川ニ至ル三足山村字黒 川ニ至ル三足山村字黒 川ニ至ル三足山村字黒 川ニ至ル三足山村字黒
高知	(二)河溪	浮穴上郡柚川村大字大味川字若山	五、〇〇〇	面河溪、龜ヶ原ノ名勝アリ夕陽見返リ御來迎、彌十等ノ瀑布アリ御來迎、彌十等兔ヶ腹ニ鐵鎖アリ	自五月至十月好適トス	六〇 案内者賃金一定セズ 至一圓五十錢 宿泊料一圓乃至二圓	登山口ヨリ頂上迄二里 登山四時間下山二時間	高知市ヨリ登山口迄 自動車約二時間 其ノ他人力車ヲ通ズ 登山口ヨリ頂上迄一里 半往復二時間
高知	(一)横倉山	高岡郡越知町	三、三三三	杉樹ノ(樹齡七百年)ノ美林ニ散ハル山腹ニ安德天皇御陵墓傳地アリ 山頂ニ御嶽神社、杉原神社 山麓ニ横倉神社アリ 御嶽神社ノ後方ニ馬鹿試シナル數十丈ノ石灰岩層アリ此所ヨリ土佐灣仁淀川平野等ヲ望ム	一年中初夏及晩秋好適トス	二〇 山麓越知町ヨリ山頂迄市五尺ノ登山道ヲ通ス 越知町ニ宿屋アリ宿泊料一泊普通二圓	高知市ヨリ登山口迄 自動車約二時間 其ノ他人力車ヲ通ズ 登山口ヨリ頂上迄一里 半往復二時間	

府道縣別	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適スル時期	平均一日登山人員	登山設備	交通關係
香川	該當ナシ							
愛媛	(二)白髮山	長岡郡本山町	三、八九	土豫國境ニアリ北ハ瀬戸内海、中國、南ハ太平洋ヲ望ム	自五月至十月不詳	登山口吉野川渡船場ヨリ本三尺餘ノ巡視歩道アリ 案内者賃金一日二圓内外	高知市ヨリ本山町迄 三ノ里ノ地點迄 二圓五錢 人力車ヲ通ズ 本山町ヨリ頂上迄二里 登山口ヨリ約四里往復 十時間	高知市ヨリ本山町迄 三ノ里ノ地點迄 二圓五錢 人力車ヲ通ズ 本山町ヨリ頂上迄二里 登山口ヨリ約四里往復 十時間
高知	(三)雨ヶ森	香川郡池川町	四、六八	山麓ニ安德天皇ヲ祀レル御嶽神社アリ標稱スル瀑布アリ山上ヨリ石植山指呼ノ間ニアリ太平洋ヲ望ム	自五月至十月不詳	宿泊ハ池川町土居ニアリ宿泊料一圓五十錢乃至三圓	高知市ヨリ池川町土居迄 三ノ里ノ地點迄 二圓五錢 人力車ヲ通ズ 池川町ヨリ頂上迄一里 半往復四時間	高知市ヨリ池川町土居迄 三ノ里ノ地點迄 二圓五錢 人力車ヲ通ズ 池川町ヨリ頂上迄一里 半往復四時間
高知	(四)筒上山	香川郡富岡村	六、二二	頂上ニ約一町餘ノ平原地アリ山中ニ熊笹繁茂シ且數百年ヲ經タル躑躅ヲ點綴ス山頂ヨリ四國ヲ一眸ニ收メ中國九州ヲ望ム	自五月至十月不詳	七、八月ノ兩月ハ大山祇神社ノ拜殿ヲ開放シ 登山者(石道神社參詣人)ノ宿舎ニ充ツ	富岡村宮ヶ平部落ニハ所ヨリ頂上迄四里往復 約十時間	富岡村宮ヶ平部落ニハ所ヨリ頂上迄四里往復 約十時間
高知	(五)國見山	長岡郡本山町	六、二五三	自雲山ト對立ス 頂上ヨリ南土佐平原、土佐灣ヲ望ム	自五月至十月不詳	格別ノ設備ナシ 天坪村根引峠又ハ繁藤ニテ宿泊スルヲ便トス宿泊料一圓五十錢乃至二圓位	登山口(天坪村穴内)ニ復五時間	登山口(天坪村穴内)ニ復五時間
高知	(六)工石山	長岡郡大杉村	五、〇八	頂上錐狀ヲナシ奇巖多シ太平洋及瀬戸内海ヲ望ム 山上白山神社ノ小祠アリ 山内氏ノ代參出向セリ	自六月至八月不詳 祭日及旱者ヲ履フコトヲ得賃金一日同所ヨリ大杉仁尾ヶ内	大田口ヨリ二里ノ地點ニ宿泊スルヲ便トス宿泊料一圓五十錢乃至二圓位	高知市ヨリ長岡郡西豊永村大田口迄 自動車約二時間 同所ヨリ大杉仁尾ヶ内	高知市ヨリ長岡郡西豊永村大田口迄 自動車約二時間 同所ヨリ大杉仁尾ヶ内

府道 縣別	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適 スル時期	平均一日 登山人員	登山設備	交通關係	
	(七)五在所山	香美郡在所村	4,000 尺	頂上ヨリ室戸、足摺ノ峠土 佐高野、物部川、白雲山、 郡ノ平野ヲ望ム。安徳天皇 大行在所アリ。延喜式ニヨリ 又門脇宰相教盛郷去此ノ 山上ニ大山祇命安徳天皇平 教盛郷ヲ祀ル。又玉屋敷 姥屋敷(王奥房)又ハ權族 トモ稱ス。衣掛松公家屋敷 尙所々ニ御塚アリ。奥ノ院ト 稱スル箇所ハ參詣禁制ノ地 ナリ。仙院五所山大權現ノ祠 ヲ設ケ禁制區域ヲ百四十七 社ニ限リ參拜スルコトヲ得 タリ。トイフ。森林溪流ニ富 ミ谷入溪、樋ノ瀧、轟瀧、 般瀧、根瀧、燒瀧、箱瀧 等優レタル水景アリ。	自四月上旬 至五月上旬 自十月下旬 至十一月中旬	不詳 頗多シ	二四五十錢	在所村、永野、大井平、各 相ノ清爪、猪野、梅久保 ノ各部落ヨリ山上ニ通ズル 登路アリ。大井平ヨリ登山 ルチ便トス。案内者ナキモ ルモノチ雇入ルコトヲ得 賃金一日二圓内外	高知市ヨリ在所村根須 部迄乘合自動車ノ便 アリ。同所ヨリ大井平部 所ヨリ上迄約一里半登 山約二時間下山約一時

府道 縣別	名稱	所在地	海拔標高	山嶽ノ特徴	登山ニ適 スル時期	平均一日 登山人員	登山設備	交通關係
福岡	英彦山 (彦山又ハ日子山)	田川郡彦山大字彦山村	三、三〇〇 尺	高千穂北岳及南岳ノ三峯 東南豐前豊後ノ諸山阿蘇 北西筑豊ノ平野周防灘西 温泉嶽ヲ望ム。官幣中社 天忍社耳尊社祀ル其ノ他 南神玉尊社高住神社大 摩耶佛來山天正ノ古戰場 奥耶馬溪其ノ他ノ名勝アリ 山國川遠賀川今川何レモ 山ニ源ヲ發ス	自三月至十 一月	四〇 山ノ上宮迄 ノスルモ	(一)奉幣殿ヨリ直チニ上宮ニ 至ルモノ (二)彦山部落ヨリ玉屋神社南 岳ヲ經テ上宮ニ至ルモノ (三)彦山部落ヨリ高住神社北 岳ヲ經テ上宮ニ至ルモノ 以上三ノ路アリ全山廻遊賃 案内者數名アリ山廻遊賃 金二圓 上宮及高住神社ニ茶店アリ 宿屋九軒宿泊料二圓乃五圓	彦山口ハ添田町、耶馬 溪ノ小石原、日田、油須 原ヨリ登山スルチ普通 トシテ添田ノ英彦山表 町ニシテ添田ノ英彦山 山ノ二里餘馬車ノ便アリ 橋ノ二里餘馬車ノ便アリ 社ノ二里餘馬車ノ便アリ 經テ頂上迄二里餘、往 耶馬溪口ハ英彦山裏口 耶馬溪鐵道柿坂ニテ下 車守實、槻木ノ各村ヲ 經テ鷹巣山ヲ越シ高住 神社ニ至リ登山スルモ 小石原口ハ朝倉郡方面 ヨリノ登山口ニシテ小 石原ヨリ銅ノ華表迄六 里油須原ヨリ銅ノ華表 迄四里餘ヨリ銅ノ華表
大分	(一)九重山 (二)大船山	九重山久住町直入郡久住 大船山同郡都野村	九重山 五八六 大船山 五八七	久住山ト稱シテ大船山トイ フ。連峯ヲ總稱シテ救民山トイ フ。住山ハ住吉大和山ト稱セ シモ延暦年間久住山ト改ム 阿蘇火山ニ連リ東南麓ハ廣 袤數里ニ亘リ所謂久住平原 ニシテ阿蘇平原(波野原)ニ 連リ牛馬數千頭ヲ放牧ス 大分縣一帶、熊本縣阿蘇郡 一圓阿蘇山ノ噴煙ヲ望ム	自四月至十 八月、九月十 八、五、九、三 〇月	登山道 ノスルモ	登山道 ノスルモ	大分市方面ヨリ久住町迄 線犬飼驛ヨリ久住町迄 又三重町驛ヨリ久住町 迄七里何レモ自動車又 ハ乘合馬車ノ便アリ 熊本方面ヨリハ宮地驛 ヨリ久住町迄十里自動車 ヨリ久住町迄十里自動車 間道七里ノ乘馬ノ便アリ 久住町ヨリ登山口迄二